

環境白書の刊行にあたって



愛媛県は、リアス海岸が続く宇和海や「東洋のエーゲ海」
とも称される多島美が広がる瀬戸内海、西日本最高峰の石
鎚山といった豊かで美しい自然に恵まれております。

一方で、環境を取り巻く状況は大きく変化しており、県
内各地で自然環境や生活環境の保全に向けた活動が活発に
行われていますが、地球温暖化の防止や微小粒子状物質（P
M2.5）対策など、グローバルな対応が求められる問題も生
じています。

こうした中、本県では、「愛のくに ^{えがお}愛顔あふれる愛媛県」を基本理念とする第
六次長期計画「愛媛の未来づくりプラン」に基づき、環境分野においては、環境
への負荷が少ない循環型社会づくりや、豊かな自然環境と生物多様性の保全など、
さまざまな取り組みを展開しております。

また、今年2月には、環境をめぐる新たな局面に的確に対応すべく、環境政策
のマスタープランである「第二次えひめ環境基本計画」を策定し、環境・経済・
社会のバランスが取れた持続可能な社会の構築を目指して邁進しているところ
です。

今後とも、これらの計画に基づき、本県のかげがえのない財産である自然環境
を守り、全国に誇れる環境先進県の実現に力を尽くして参りますので、皆様方の
更なる御理解と御協力をお願いいたします。

この「愛媛県環境白書」を通じて、多くの方々の環境問題に対する関心と理解
が深まり、環境保全に向けた取り組みが一層促進されますことを御期待申し上げ
ます。

平成 28 年 12 月

愛媛県知事 中村時広